

7月のBS4K・8K主な番組



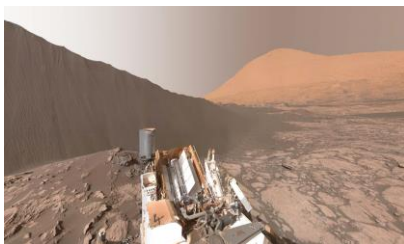
「7月は 宇宙をたっぷり！」

7月は、宇宙開発に関するメモリアルな出来事が多くあった月です。アメリカの「アポロ計画」で人類初の月面着陸に成功したのは1969年7月。ちょうど50年前です。さらにはスペースシャトルの退役、国際宇宙ステーションの完成も7月でした。そして今、これらの宇宙開発の金字塔ともいえる偉業の数々を、超高精細の8K映像で楽しめるようになりました。

そこで、7月は「宇宙をたのしむ月間」として、宇宙に関する8Kならではの魅力あふれる番組をたっぷりとお届けします。

◆「きょうは七夕！ 宇宙旅 2時間スペシャル」

7月7日（日）午前10：00～12：00



7月7日は「七夕」。天の川を見上げ、星空のロマンに思いをはせる日です。そこで、8K映像による「宇宙への旅」にご招待。

太陽、火星、月、そして国際宇宙ステーションへ…。

臨場感あふれる8K映像を通して、実際に宇宙を旅する気分を楽しんでいただきます。さらに、最後のスペースシャトルの未公開の記録映像や、傑作SF映画「2001年宇宙の旅」の8Kリマスター映像も紹介します。

火星の実景

©NASA



川井郁子



国府弘子

他にも月や星をテーマにした音楽を作曲してきたジャズピアニストの国府弘子さんと、バイオリニストの川井郁子さんが出演し、生演奏を披露。国府さんと川井さんの情感あふれる流麗な音楽にのせて、国際宇宙ステーションから初めて8Kで撮影された美しい地球の壮大なパノラマを、たっぷり堪能していただきます。

出演) 鈴木杏樹 国府弘子 (ジャズピアニスト) 川井郁子 (バイオリニスト)
渡部潤一 (国立天文台副台長)
橋本奈穂子アナウンサー ほか

◆「月着陸50年 ムーンウォーカーが見た絶景」

7月20日（土）午後7：00～午後9：00



©NASA

1969年7月20日に成功したアポロ11号の月面着陸。以来、12人の宇宙飛行士が「ムーンウォーカー」として、月面での様子を撮影してきました。そして初の着陸から50年後、およそ300枚のフィルムが超高精細画像としてよみがえりました。

番組では、当時のことを知る専門家とともにアポロ11号から17号までの知られざる感動秘話や業績を、臨場感あふれる画像とともに紹介します。見えてきたのは、ムーンウォーカーたちの感動ストーリー、知られざる月の素顔など。月の絶景を徹底的に味わいます。

出演) パトリック・ハーラン 橋本マナミ

寺園淳也 (会津大学)

黒田有彩 阿部渉アナウンサー ほか

◆「8Kアースウォッチャー from 国際宇宙ステーション」

2018年の春、NASAは国際宇宙ステーション（ISS）に8Kカメラを持ち込み、船内はもちろん、地球の撮影を続けています。そこでNHKは映像を独自に入手。ISSでの臨場感あふれる映像を宇宙飛行士が残した名言とともに紹介。視聴者のみなさんを宇宙へといざないます。

7月7日（日）午後7：00～午後7：29 #1「ブルー アース」

[BS4K：7月6日（土）午後8：00～8：29]



1時間半で地球を1周するISS。ここでは、様々な地球の表情を見ることができます。地球の大気を照らす朝日、巨大ハリケーン、オーロラなど、高度400kmの絶景を余すことなく味わえます。

7月7日（日）午後7：30～午後7：59 #2「ゼロ グラビティ」

[BS4K：7月6日（土）午後8：30～8：59]



無重力（ゼロ グラビティ）の宇宙空間に生きる飛行士たち。地球をバックに死と隣り合わせの船外活動、科学実験、筋力を維持するためのトレーニング、食事風景など、宇宙での暮らしを紹介します。

7月14日（日）午後7：00～午後7：29 #3「タイトル未定」

[BS4K：7月13日（土）午後8：00～8：29]

7月14日（日）午後7：30～午後7：59 #4「タイトル未定」

[BS4K：7月13日（土）午後8：30～8：59]

7月28日（日）午後7：00～午後7：59 「総集編」

[BS4K：7月27日（土）午後8：00～8：59]